

全国ダイバーシティ ネットワーク組織

関東・甲信越ブロック

令和2年度活動報告

参画機関

新潟大学 筑波大学 千葉大学
茨城大学 宇都宮大学 埼玉大学 自治医科大学
長岡技術科学大学 山梨大学 横浜国立大学
国際農林水産業研究センター 理化学研究所
量子科学技術研究開発機構

全国ダイバーシティネットワークとは

女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上に取り組む諸機関をつなぐネットワークとして、平成30年度に発足しました。国内外の取組動向の調査やその経験、知見の全国的な普及・展開を図るものです。文部科学省の平成30年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））」として、大阪大学が本事業を統括しています。



○-Progressive Initiatives of
Empowering Network for Diversity

詳しくはHPをご確認ください
<https://www.opened.network/>



関東・甲信越ブロック行動目標

- 目標1** ネットワークを構築するため、事業期間内に20以上の参加機関の参画を目指す。
- 目標2** ブロック会議の開催を通じて、ネットワークの拡大と、各地域におけるグッドプラクティスと課題の共有を進め、それらの情報や成果を広く社会に発信する。
- 目標3** 将来的に構築したネットワークがより多くの価値を有するよう、女性研究者支援に限らず、多様な属性を有する個人の誰もが個性と能力を発揮できる研究環境の実現に向けて、広くダイバーシティ推進に資する情報交換及び資源の共有を話し合う機会と場を設ける。

令和2年度活動報告

▶ 活動内容

- 令和2年7月 ブロック担当者Webミーティング開催・課題共有アンケート実施
- 令和2年11月 令和2年度第1回ブロック会議開催
- 令和2年12月 ブロックセミナー「ダイバーシティに配慮したオンライン運営」開催
OPENeD若手女性研究者コラム掲載
- 令和3年2月 令和2年度第2回ブロック会議開催
- 令和3年3月 活動報告パンフレット発行

▶ 活動事例：ブロックセミナー「ダイバーシティに配慮したオンライン運営」

日時 令和2年12月10日(木) オンライン

参加者 23名（関東・甲信越ブロック、全国ダイバーシティネットワーク関係者等）

講師 守屋智敬氏 太田博子氏
（株式会社モリヤコンサルティング／一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所）

内容 オンライン運営上のダイバーシティへの配慮について、課題意識を持つ事業担当者を対象に、共に考えることを目的としたセミナーを開催。通常のセミナー（体験版）を受講した後に、運営側として配慮した点について、参加者同士のディスカッションを交えながら解説。



経営戦略本部男女共同参画推進室

Office for Equality and Diversity

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL 025-262-7570 FAX 025-262-7572

MAIL gender@adm.niigata-u.ac.jp URL http://www.niigata-u.ac.jp/geo

令和3年4月より、「男女共同参画推進室」は「ダイバーシティ推進室」に室名変更します。



新潟大学における男女共同参画・ダイバーシティ推進の取組

全学の意識改革

- 若手・女性・外国人に係る学長裁量ポイントの再配分
- 30% Club Japan への加盟
- 部局における男女共同参画行動計画の策定・実行
- 管理職FDの開催
- 「新潟大学におけるダイバーシティ推進宣言」の公表
- 男女共同参画推進トップ懇談会の開催

次世代の研究者育成支援

- 大学院生“新大Wits”による中高生への出前授業「サイエンス・セミナー」の開催
- 女性を対象とした他機関イベントへの参加支援
- 学部、大学院における授業の開設
- 新潟県的女性研究者紹介ニュースレター「Ni-Che!」の発行
- 特別研究員DC/PDへの申請勉強会の開催

研究とライフイベントの両立支援

- ワーク・ライフ・バランス支援員の雇用制度の運用
- 事業所内保育園・病後児保育支援の実施
- ライフイベント復帰支援制度の運用
- 学会・センター試験等での子どもの一時預かり
- ベビーシッター割引券制度の運用(教職員、大学院生)

女性研究者キャリアアップ支援

- 女性管理職への業務補助者の雇用制度の運用
- 新規採用女性研究者スタートアップ支援制度の運用
- 上位職シャドウイング研修派遣制度の運用
- 女性や若手向けの賞や助成情報の提供
- 共同研究支援制度「U-go グラント」女性枠の設置

新潟大学では、仕事と生活の両立やキャリアアップのための様々な支援制度とともに、対話を軸にした丁寧な意識改革の取組を行っています

◎ 組織沿革

- 平成19年度 新潟大学企画戦略本部女性研究者支援室として発足
- 平成20年度 女性研究者支援モデル育成事業採択
- 平成22年度 新潟大学男女共同参画推進宣言
- 平成23年度 新潟大学経営戦略本部男女共同参画推進室に再編
- 平成26年度 女子中高生の理系進路選択支援プログラム事業採択
- 平成27年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)事業採択
女子中高生の理系進路選択支援プログラム事業採択
新潟大学・女性教員比率向上のためのポジティブ・アクション宣言
新潟大学・ダイバーシティ推進委員会の発足
- 平成30年度 全国ダイバーシティネットワーク組織
関東・甲信越ブロックへの加盟(幹事大学)
- 令和元年度 30% Club Japan への加盟
新潟大学におけるダイバーシティ推進宣言
- 令和2年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)事業採択
女子中高生の理系進路選択支援プログラム事業採択



女子学生の取材による「Ni-Che!」の発行



管理職FDやトップ懇談会でのディスカッションの様子



ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター / 学生部就職課

Center for Diversity, Accessibility and Career Development Division of Career Services

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 スチューデントプラザ2F

TEL 029-853-8504 FAX 029-853-8505

MAIL diversity@un.tsukuba.ac.jp URL https://diversity.tsukuba.ac.jp/



筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ担当の取組

全学の意識改革

- ダイバーシティ基本理念・推進計画の策定
- 教職員に対するダイバーシティ & インクルージョンに関するFD/SD研修の実施
- 部局長特別補佐によるダイバーシティ・マネジメント推進会議の実施

次世代の研究者育成支援

- ダイバーシティに関する授業(学部・大学院)の実施
- 理工系分野における女性の進学促進プログラムの実施
- 博士のキャリア支援の実施
- 「博士後期課程の入門ガイド」の作成

研究とライフイベントの両立支援

- 育児・介護等との両立のための研究補助・復帰支援事業の実施
- ベビーシッター割引券の配布
- 学内保育所の開設・院内病児保育の実施
- WLBに関する専門相談窓口の設置

女性研究者キャリアアップ支援

- 管理運営業務を行っている女性・外国人等への業務補助関連経費支援事業の実施
- 女性・若手研究者向けキャリアアップセミナーの実施
- キャリアに関する相談窓口の設置

LGBT等に関する支援

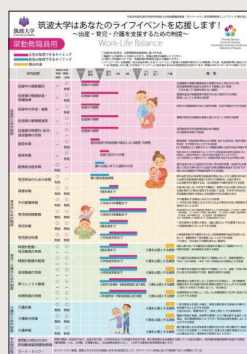
- 「LGBT等に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン」の策定
- 教職員の福利厚生(就業規則等の読替規定の作成)
- LGBT等に関する相談窓口の設置
- 学内外の組織との協働による意識啓発／教育プログラムの展開



LGBT等に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン



WLBに関する制度利用の手引き



ライフイベント期に使用できる制度一覧(下敷き)



キャリア相談に関するパンフレット



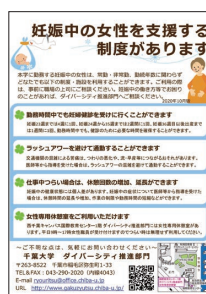
仕事(研究)と家庭生活の両立が難しいという悩みを解決するためのパンフレット



千葉大学におけるダイバーシティ推進の取組

ワーク・ライフ・バランス支援

- 学内保育園
- 研究支援要員配置制度
- ベビーシッター利用料補助制度(育児支援・病後児保育支援)
- キャリアコーディネーターによる総合相談
- WLB 認証・表彰制度
- 育児・介護に関するセミナーの開催
- 不妊治療にかかる休暇制度の周知
- 妊娠・育児に関する制度の周知

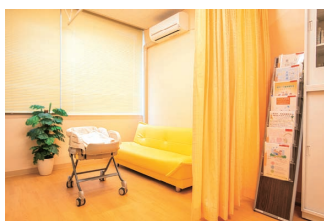


女性研究者の研究スキルアップ支援

- 女性教員昇任システム
- 国際研究活動支援制度
- 英文校閲経費支援制度(女性研究者・博士後期課程大学院生対象)
- 長期・短期研究専念制度
- グローバルスキルアップ研修

環境整備

- 女性専用休憩室
- 会議＆相談スペース



組織沿革

- 平成17年度 研究者の育児支援環境整備をスタート。学内保育所を開設。
- 平成18年度 教職員の研究生生活と職務との両立支援推進するために、『両立支援企画室』を開設。
- 平成19年度 文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」に選定・事業実施。
- 平成22年度 『理系女性教員キャリア支援室』を開設。
文部科学省科学技術システム改革事業「女性研究者養成システム改革加速」に選定・事業実施。
- 平成27年度 両立支援企画室と理系女性教員キャリア支援室を統合し、『男女共同参画推進部門』を開設。
- 平成27年度 文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」に選定・事業実施。
- 令和2年度 男女共同参画推進部門から『ダイバーシティ推進部門』に名称を変更。
文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に選定・事業開始。

ダイバーシティ推進室

Office of Equality and Diversity

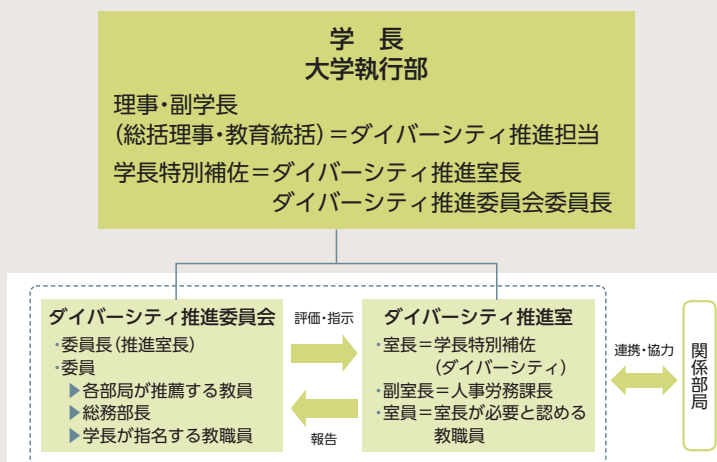
〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

TEL 029-228-8237 FAX 029-228-8249

MAIL diversity-office@ml.ibaraki.ac.jp URL https://www.ibaraki.ac.jp/diversity/



ダイバーシティ推進体制



取組

学内の意識啓発

- ・ニューズレター発行(年2回)
- ・セミナーや講演会の実施

女性研究者の上位職への積極登用にに向けた取組

- ・テニュアトラック教員に対するライフイベントを配慮した業績評価システムの運用
- ・優秀な女性研究者の顕彰(女性エンパワーメント支援制度)

人事プロセスの構築

- ・女性限定公募制度
- ・女性研究者採用促進のためのインセンティブ
- ・ポジティブアクションの促進
- ・ダイバーシティ推進の取組チェックリストの導入
- ・全学人事委員会へのダイバーシティ推進室長の参画

ライフイベント支援強化

- ・ライフイベント研究支援員制度の実施
- ・臨時託児所の開設
- ・配偶者同行休業の創設
- ・ベビーシッター派遣事業割引券の交付
- ・ロールモデル集発行

ダイバーシティ研究環境整備と相談体制の確立

- ・ダイバーシティ推進委員会の開催
- ・相談窓口の設置
- ・女性研究者メンター制度
- ・ホームページからの情報発信
- ・全国ダイバーシティネットワーク組織に参加

多様なニーズの把握

- ・学長・執行部と教職員の意見交換会の実施
- ・教職員を対象とした育児と介護に関するアンケート調査の実施

女性研究者の研究力向上

- ・英語論文セミナーの実施
- ・女性エンパワーメント支援制度の実施
- ・研究復帰支援制度の実施

次世代育成

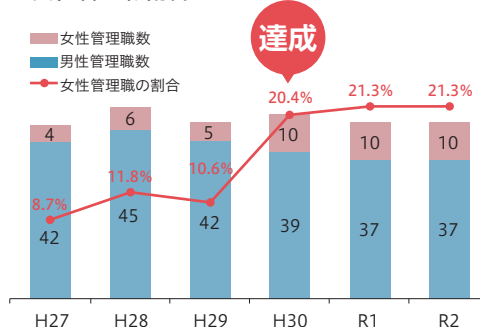
- ・キャリア形成支援のためのOG等による講演会
- ・企業・研究所訪問ツアー
- ・理系学部的女子学生のネットワーク化のサポート
- ・オープンキャンパスでのリケジョチラシの配付

ダイバーシティ実現に向けた数値目標

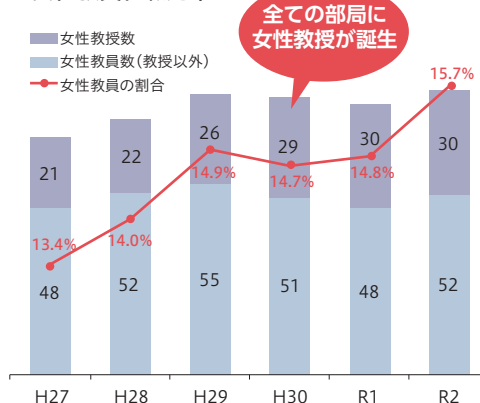
項目	目標(平成28年度～令和3年度)
女性教員在職比率	13.9%⇒19%
女性教員採用目標	36人(理系部局:13人)
女性管理職	20%

項目	令和2年度(5月現在)
女性教員在職比率	15.7%
女性教員採用用数(累計)	21人(理系部局:7人)
女性管理職割合	21.3%

女性管理職割合



女性教員在職比率



ダイバーシティ研究環境推進本部
Diversity Research Environment Promotion Headquarters

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

TEL FAX 028-649-5151

MAIL gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp URL http://diversity.utsunomiya-u.ac.jp/



はじめ～これまでの歩み～

本学は、平成24年に男女共同参画推進室を設置して以来、学内の男女共同参画意識の醸成と共に、女性研究者の仕事とライフイベントの両立支援に取り組んできました。

そして、平成25年度「文部科学省女性研究者研究環境活動支援事業」に採択され、3年間の事業に取り組んだ結果、女性教員比率の上昇につながりました。

こうした取組みが評価され、平成30年度「文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に採択されました。

新事業の採択に伴い、組織を再編して
「**ダイバーシティ研究環境推進本部**」を立ち上げました！

取組み概要(令和5年度まで)

※平成30年度～令和2年度の中間評価をもとにまとめています。

女性教員採用の加速化

- ◆宇都宮大学教員人事方針「女性の若手教員を優先する」
- ◆公募要領への記載「業績が同等の場合は女性を優先して採用」
- ◆女性限定公募「学長戦略経費による女性教員採用特別制度」

目標1→女性教員比率21%

目標2→女性教員採用比率30%(H30～R5年度の平均)

研究力向上のための重層的支援

- ◆女性キャリアパスプログラムを更新して研究力の底上げに資する諸活動ならびにリーダーシップ向上力策を展開
- ◆その成果を女性教員の上位職への昇進というアウトカムに結実

目標3→女性教員上位職階比率の向上(教授等18%、准教授等21%)

目標4→女性教員海外派遣制度の拡充

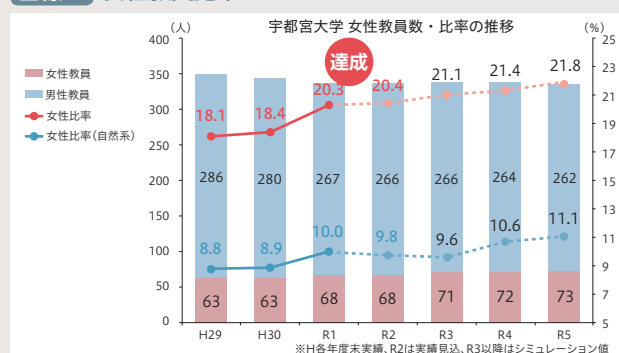
リーダー育成対策の拡充

- ◆管理職に必要な情報・スキルについて学ぶための女性教員対象リーダーシップ・プログラムの開発と実施

目標5→大学運営に関わる女性比率の向上
(現状の15%の維持向上)

取組みに対する成果(現状)

目標1 女性教員比率 21%

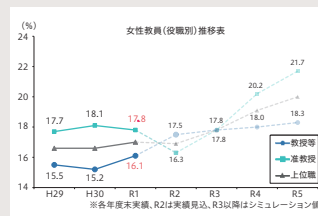


目標2 女性教員採用比率 30%(うち自然科学系を半数)

	H29	H30	R1	R2 (R3年1月1日見込み)
女性採用者数(自然科学系)	2(1)	5(1)	8(2)	4(2)
全体採用者数	12	11	13	16
女性採用比率(%)	16.7	45.5	61.5	25.0
備考	女性教員5名のうち1名(自然科学系)は、女性教員採用特別制度による。 女性教員8名のうち6名(自然科学系2名を含む)は、部局独自の女性限定公募による。			
自然科学系未達成要対策	令和2年度中に「 女性教員採用特別制度 」を活用し工学部で助教の採用を進めることを決定しました！			

目標3

女性教員上位職階比率の向上
(教授等18%、准教授等21%)

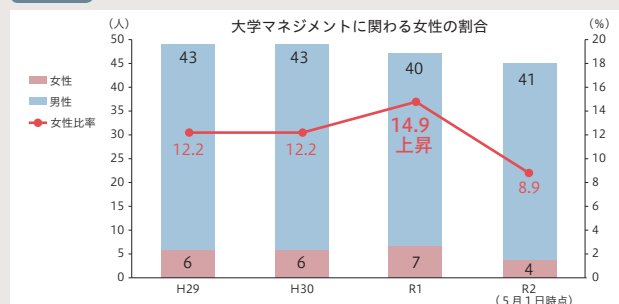


目標4

女性教員海外派遣制度の拡充

- 平成30年11月「女性研究者海外派遣制度」制定
- 海外派遣者
 - ・平成30年度 1名
 - ・令和元年度 10名
- 海外派遣者のうち4名が昇任

目標5 大学運営に関わる女性比率の向上(現状15%の維持向上)



ダイバーシティ推進室

Gender equality / Diversity Promotion Office

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

TEL 048-767-4011 FAX 048-767-4011

MAIL diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp URL http://park.saitama-u.ac.jp/~kyodo-sankaku/



埼玉大学マスコットキャラクター
メリンちゃん

埼玉大学は2010年12月「埼玉大学男女共同参画宣言」、2020年5月「埼玉大学ダイバーシティ宣言」を表明し、多様な人々が尊重され自由に生き生きと働くことのできる大学と社会の実現を目指して、学内外の多くの方々と協力連携しながら、ダイバーシティ研究環境実現を進めています。

埼玉大学ダイバーシティ

研究環境実現のための取組

埼玉大学はダイバーシティ研究環境実現のために、

- I すべての教職員が働きやすい職場環境づくり
 - II 女性教員採用・昇任促進
 - III 次世代育成
 - IV 埼玉県地域のダイバーシティ研究環境実現
- に向けた取組を行っています。

I. すべての教職員が働きやすい職場環境づくり

男女問わず全ての教職員が働きやすい職場環境づくりのための取組を行います。

i 子育て・介護中の教職員支援

- 出産・育児・介護中の研究補助制度
埼玉大学に在籍する学生を補助者として措置し、出産、育児、介護により制限される研究活動を支援します。
- 産休・育休・介護休暇等からのリスタート研究費助成制度
女性教員がライフイベント(出産・育児・介護等)に際し、やむを得ず研究者としてのキャリアを一時中断し、その後研究活動に復帰した場合に、研究費を助成します。
- ファミサポ@埼玉大学
さいたまファミリー・サポート・センターの育児援助を、埼玉大学構内でも平日中だけでなく夕方や土曜日などにも受けることができます。
- ファミリー・サポート補助事業
ファミリー・サポート・センター事業を利用する場合に、その利用料金の一部を補助します。
- ベビーシッター利用助成
ベビーシッターを利用した場合に、その利用料金の一部を補助します。
- 勤務日となった祝日等の一時保育
学年歴にあわせて勤務日となった祝日や土日に実施される大学入試センター試験当日の一時保育を行います。
- 非常勤支援研究員制度
埼玉大学に在籍する大学院生等を非常勤支援研究員として措置し、出産、育児、介護により制限される研究活動を支援します。
- 学童保育利用補助事業
女性教員が学童保育を利用する場合に、その利用料金の一部を補助します。
- 病児保育利用補助事業
病児・病後児保育を利用する場合に、その利用料金の一部を補助します。

ii 子育て・介護中の教職員のネットワーク

- 子育てランチミーティング
子育て中の教職員がランチタイムに集い、交流や情報交換を行います。
- 介護ランチミーティング
介護を担っている教職員が集い、交流や情報交換を行います。

iii 講演会・セミナー開催

- 男女共同参画室講演会
男女共同参画に資する講演会を毎年開催します。

iv 相談活動

- ダイバーシティ相談
女性の相談員が、埼玉大学で働く教職員の日々の仕事や暮らしの中でのさまざまな困りごと、周囲の人に相談しづらい悩みを耳を傾け、ご本人とご一緒に困りごとを解決する支援をしています。
- 国際共同研究スタート相談
国際共同研究をスタートしようとする女性教員を対象に、国際共同研究を行っている、あるいはこれまでにやってきた教員がアドバイザーとなり、共同研究立ち上げと運営のための相談を行っています。

II. 女性教員採用・昇任促進

理工系女性教員採用・上位職登用・昇任を促進します。

i 女性教員採用・登用

- 戦略的ポストサイクルシステムによる女性限定公募
退職人事を前倒しにしてその人件費を学長裁量経費で確保する「女性限定ポスト」を、希望する学科で循環させるシステムです。これにより、女性限定公募がスタートしました。

ii 女性教員昇任

- キャリアアップ支援
キャリアアップに意欲を持ち、高いアクティビティをあげている理工系女性教員を対象に、研究費を支援します。

iii エンパワメント

- 学長特別賞(みずき賞)
教育・研究活動に顕著な功績があったと認められ、女性研究者リーダーとして活躍する自然科学系の女性研究者への表彰を行っています。

III. 次世代育成

研究者として活躍する女性をロールモデルとして女子学生の大学院博士課程前期さらには後期進学を促進し、次世代育成に貢献する取組を行います。

- ロールモデル集作成・配布
埼玉県内で活躍する理工系女性研究者や技術者の姿をロールモデル集として女子学生、中高生に配布します。
- 研究機関訪問セミナー
次世代育成のために、埼玉大学学生・院生を対象として、ネットワーク機関で女性研究者や技術者が行うセミナーで、施設見学も同時に行います。
- 中・高・大学生対象セミナー(理工学研究所HiGIPS主催)
「女性科学者・技術者の存在と活躍」を女子中高生・大学生に積極的に伝えようと、その周りにいる、保護者/教員に向けた情報提供を行うセミナーです。

IV. 埼玉県地域のダイバーシティ研究環境実現

埼玉県、および埼玉県内企業・大学等との協働で、女性研究者・技術者のネットワークを構築し、交流・情報交換しながらダイバーシティ研究環境実現を目指します。

彩の国女性研究者ネットワーク

- 彩の国女性研究者ネットワークシンポジウム
彩の国女性研究者ネットワーク参画機関の女性研究者・技術者の交流を促し、活躍推進をはかるとともに、学生にロールモデルを提供します。
- 彩の国女性研究者ネットワークセミナー
彩の国女性研究者ネットワーク参画機関の女性研究者・技術者の研究力・技術力向上に資するセミナー、男女共同参画に資するセミナーを開催します。
- ネットワーク機関訪問セミナー
次世代育成のために、埼玉大学学生・院生を対象として、ネットワーク機関で女性研究者や技術者が行うセミナーで、施設見学も同時に行います。
- 男女共同参画・研究力向上のための情報配信
男女共同参画および研究力向上に資する情報をネットワーク機関がお互いに配信します。
- 就職・多様なキャリアパス紹介のための学生・院生への情報配信
ネットワーク機関の女性研究者・技術者が女子学生・院生に向けて進路選択に役立つ情報を配信します。

医師・研究者キャリア支援センター

Center for Physician and Researcher Career Support

〒329-0434 栃木県下野市祇園2-36-3 自治医科大学 2号館 2階

TEL 0285-58-7561 FAX 0285-44-8627

MAIL career-support@jichi.ac.jp URL https://www.jichi.ac.jp/c-support/



キャリアセンター活動・学内横断的活動による自治医大キャリア支援の取り組み

保育士、看護師、保育サポーターによるマンツーマンの保育支援

保育・育児

- 育休、育児時短勤務の推進
- 保育ルームあいらす（全職員対象、一時託児、病児保育、夜間保育）
- パパママ＆保育サポーター対象
 - 健康、栄養についての講演会
 - サポーター交流会
- 保育緊急時対応実技研修会



ひとりで悩まない - 部署、部局、研究室、世代を超えた交流活動、情報共有の推進

就業継続 復職

- Jichi Joy Café
- All Jichi Project
- キャリア相談
- 医療技術トレーニング教育プログラム
- 働き方を考えるセミナー
- 病院長賞
- 実践的短期研修プログラム



男女共同参画のもと若手医師・研究者のキャリアアップを支援

次世代育成

- 次世代医師研究者交流会
- 学内横断的研究支援
 - 科研費ブラッシュアップ支援
 - 医学部優秀論文賞
 - 大学院生ワークショップ
- 科研費獲得支援セミナー
- 医学部研究奨励金



自治医大現役生の今後の働き方や卒業生医師のキャリアアップを支援

地域医療 人材育成

- 自治医大地域医療推進課＆栃木県医師会女性部会と連携
- 卒後ワークライフバランスについて考える会 (J-PASS)
- 学内横断的研究支援
 - 論文作成支援 (CRST: 地域医療研究支援チーム)



組織沿革

- 2007年度 文部科学省「地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム(医療人GP)」
「自治医科大学女性医師支援プログラム」採択
自治医科大学女性医師支援センター開設
- 2008年度 保育ルーム あいらす 一時託児開設(サポーター保育制導入)
- 2010年度 あいらす 病児保育スタート
- 2011年度 あいらす 夜間保育スタート
- 2012年度 医師・研究者キャリア支援センターへ移行
全職員が保育ルーム あいらす を利用可能に
- 2018年度 新保育施設整備検討委員会設置
特例週30時間育児短時間勤務制度スタート
- 2019年度 裁量労働制、変形労働時間制、専門業務型裁量労働制の導入
センターアドバイザー増員(11名体制)へ
- 2020年度 全国ダイバーシティネットワーク参画機関に認定

主な組織構成

- 医学部
- 大学院医学研究科(修士・博士課程)
- 看護学部
- 大学院看護学研究科(博士前期・後期課程)
- 自治医科大学附属病院
- とちぎ子ども医療センター
- さいたま医療センター

男女共同参画推進室

Office for Gender Equality

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

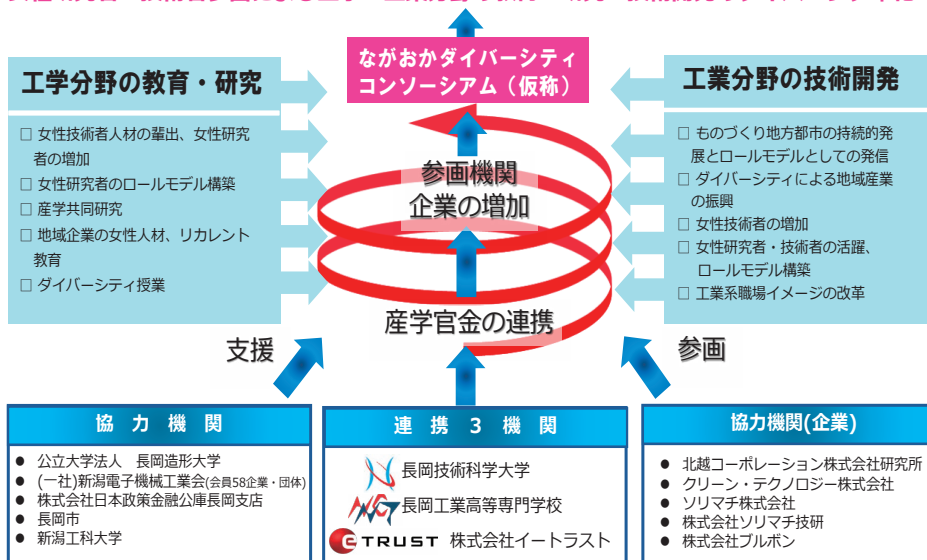
TEL) 0258-47-9911 FAX) 0258-47-9939

MAIL) danjo@jcom.nagaokaut.ac.jp URL) https://gender.nagaokaut.ac.jp/



2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」
「ものづくり地方都市における工学系女性研究者の育成・支援」に取り組んでいます

女性研究者・技術者参画による工学・工業分野の教育・研究・技術開発のダイバーシティ化



協力機関((一社)新潟県電子機械工業会)主催「職場を元気にする女性の会」(R1.7.16)



女子学生対象OG講演会・茶話会(R1.9.25)



男女共同参画推進室
Gender Equality Office

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

TEL 055-220-8350 FAX 055-220-8351

MAIL danjo@yamanashi.ac.jp URL <https://danjo.yamanashi.ac.jp/>



山梨大学における男女共同参画推進室の活動

キャリアアシスタント(CA)制度

- 研究活動のパワーダウンが懸念されるライフイベント(妊娠・育児・介護)中の研究者に対し、研究サポーターとしてキャリアアシスタント(CA)を配置し、ライフイベントと研究活動の両立を支援する制度を運用。

産休・育休からの復帰支援制度

- 出産・育児によって研究活動が中断した女性研究者が、職場復帰を果たし、研究の停滞を取り戻すために、復帰後における研究活動及びそれに伴う経済的負担に対して支援を行う。

論文投稿費と英文校閲費支援制度

- ライフイベントにより研究活動が停滞した女性研究者の、論文作成に伴う経済的負担の支援を行う。

山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞

- 優れた研究成果を挙げた本学の女性研究者を顕彰することにより、その研究意欲を高め、将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成及びこれによる男女共同参画の促進等に資する。

意識改革・スキルアップのためのセミナー、講演会

- 教職員・学生のスキルアップや教職員の意識改革のために、各種セミナーや講演会を実施。

近隣保育園と連携した育児支援

- 近隣の保育園と連携。一時預かり事業、病児・病後児保育事業、休日保育事業や学会等開催時の保育士派遣制度の利用が可能。

その他

- 山梨大学の研究者を紹介する冊子「Researchers」の刊行
- 女子中高生を対象とした理系進路選択支援プログラム(講座、発表会等)の開催

▶ 組織沿革

- 平成16年度 「山梨大学男女共同参画の提言」を公表
- 平成19年度 医学部キャンパス内に保育所を設置
- 平成21年度 男女共同参画推進本部を設置
- 平成23年度 「多様な教職員の確保に係る人事方針」の策定
- 平成24年度 文部科学省科学技術人材育成費補助金「女性研究者研究活動支援事業」採択
女性研究者支援室を設置
- 平成25年度 厚生労働省「ポジティブアクション応援サイト」に登録
- 平成26年度 「女性研究者支援室」を「男女共同参画推進室」に改編
- 平成27年度 「男女共同参画の加速のための山梨大学学長行動宣言」発表
- 平成30年度 「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」採択
- 令和2年度 「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」採択
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」採択



男女共同参画推進室(交流スペース)

ダイバーシティ戦略推進本部 男女共同参画部門

Diversity Strategy Promotion Headquarters Gender Equality Section

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1

TEL 045-339-3234

MAIL sankaku@ynu.ac.jp URL https://diversity.ynu.ac.jp



横浜国立大学における男女共同参画・ダイバーシティ推進の取組

2020年4月、ダイバーシティ戦略推進本部を設置。

男女共同参画部門

《共同研究・研究力向上》

- 共同研究支援
- クロスアポイントメント
- 研究助成制度
- スキルアップセミナー
- 研究支援員制度

《次世代育成》

- メンター制度
- 若手研究者のキャリアパス支援
- ダイバーシティに関する授業
- 学生向け講演会、公開講座
- リカレント教育

《環境整備》

- ダイバーシティセミナーシリーズ
- サポートルームの運営
- ライフイベント支援制度の周知
- 図書の貸出
- 男女共同参画に関する相談
- ワークライフバランス調査分析
- ダイバーシティ連携協議会KTの運営

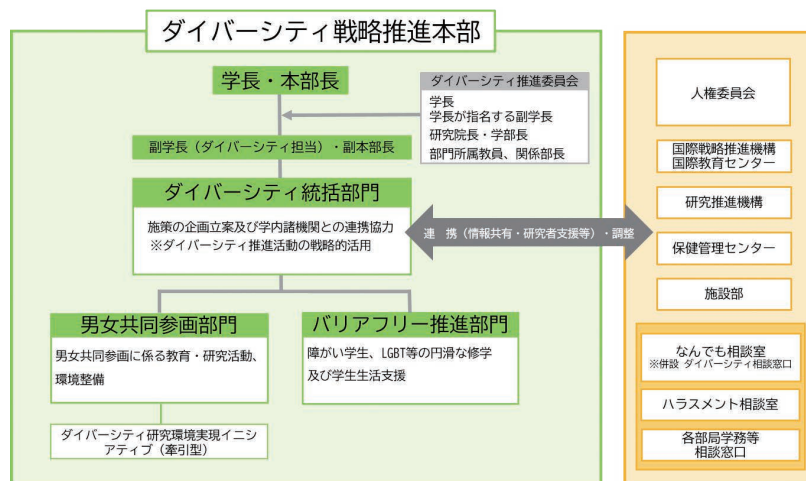


Diversity KT

バリアフリー推進部門

障がいのある学生、セクシュアルマイノリティの

- 修学における配慮に関すること
- キャリア支援及び就職支援に関すること
- 相談体制に関すること
- 支援に関する啓発活動
- 意識改革推進に関すること



企画連携部 企画管理室

Research Planning and Partnership Division, Research Planning and Management Office

〒305-8686 茨城県つくば市大わし1-1

TEL 029-838-6331 FAX 029-838-6337

MAIL kikakukacho@jircas.affrc.go.jp URL <https://www.jircas.go.jp/ja>



国際農林水産業研究センターのダイバーシティ推進の取組

第4期中長期計画(平成28～令和2年度)におけるダイバーシティの位置づけ

- ① 企画・連携業務:産学官連携、協力の促進・強化
- ② 研究業務:開発途上地域における持続的な資源・環境管理技術の開発、熱帯等の不良環境における農産物の安定生産技術の開発、開発途上地域の地域資源等の活用と高付加価値化技術の開発
- ③ 人材の確保・育成:優秀な女性・若手職員を積極的に採用するとともに、女性の幹部登用、ワークライフバランス推進等の男女共同参画の取組を強化

ダイバーシティに配慮した研究環境実現に向けた取組

- 女性活躍推進を目的として、『ダイバーシティ研究環境支援経費枠』を新設。

女性研究者を含む職員の研究能力向上に向けた取組

- 新規採用者が研究に必要な物品、資料等を調達するための研究スタートアップ支援予算の配分。
- 研究計画発表会/研究経過報告会を通じた任期付研究員の指導。
- 女性の管理職への登用推進のための「キャリアアップ意見交換会」を開催。

女性研究職員の割合(任期付研究員、特別研究員を含む)

- 合計 135名(うち女性 18名:13.3%)
- 教授相当(部長、プログラムディレクター、領域長、所長):12名(うち女性 2名:16.6%)

▶ 実施体制:男女共同参画推進委員会

- 平成21年7月 男女共同参画推進委員会設置
- 平成24年10月 男女共同参画行動計画策定
- 平成28年度 - ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)実施中
(代表機関:東京農工大学)

ダイバーシティ推進室

Office of Diversity Promotion

〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1

TEL 048-467-9428

MAIL diversity-jimu@riken.jp URL <https://www.riken.jp/about/gender/index.html>



ダイバーシティ推進の取組

事業所内託児所の整備

- りけんキッズわこう (埼玉県和光市)
- りけんキッズよこはま (神奈川県横浜市)
- ポーアイキッズこうべ (兵庫県神戸市)



子育て・介護に関する情報支援

『子育て応援ガイドブック』・『介護応援ガイドブック』による支援制度の活用促進、『男女共同参画・WLBだより』による定期的な情報発信



誰もが働きやすい研究環境の整備

本部委員会及び事業所部会を定期的に開催し、男女共同参画の積極的な展開を図る



男女共同参画推進委員会

- 外国人宿舍の運営
- ヘルプデスク機能の配置
- 英語月刊誌 (RIKENETIC) の発行



外国人のための生活環境整備

女性研究者の活躍推進

ダイバーシティ研究環境整備

- 研究中断からの復帰のための研究費支援
- 両立支援セミナー、個別相談会開催
- ベビーシッター費用補助(内閣府事業) など



女性研究者の研究力向上

- 女性研究者リーダーシッププログラム
- 一般公開『女子中高生、個別相談会』の開催
- 女性研究者ネットワーキング など



女性研究者の採用・登用促進

- 加藤セチプログラムの開始(2018～)
- 意識啓発のためのeラーニング開発
- ダイバーシティセミナー開催
- 研究者インタビュー集制作 など



ダイバーシティ推進室

Diversity Promotion Office

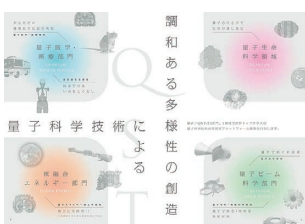
〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区六川4-9-1

TEL 043-382-8001

MAIL qst-diversity@qst.go.jp URL https://www.qst.go.jp/site/about-qst/1304.html



QSTについて



量子科学技術研究開発機構(量研/QST)は、放射線医学総合研究所と日本原子力研究開発機構の一部が統合され、2016年に発足した国立研究開発法人です。

重粒子線がん治療や、放射線の人体影響・医学利用、放射線防護や被ばく医療などの研究、量子ビームによる物質・材料科学、生命科学などの先端研究開発、高強度レーザーなどを利用した光量子科学研究、人類究極のエネルギー源である核融合エネルギーの研究などを実施しています。

ダイバーシティの推進について

「QST未来戦略2016」を公表し、その中の人事・評価戦略の一つの柱として「多様な人材の活用」を目指すことを掲げています。国籍・性別・年齢・障がいの有無などにこだわらず、多様な発想や経験を有する職員が、主体性を持って活動し、優れた研究成果を持続的に創出できるようなダイバーシティ環境の実現に向けた取組を推進していきます。

支援制度について

QSTダイバーシティ推進室では、次の支援・取組を実施しています。

研究支援

- 共同研究強化支援: 女性研究者が代表となって実施する共同研究を支援し、費用を助成します。
- 英文校閲経費支援: 学術雑誌へ英語論文を投稿する女性研究者に、校閲費用を助成します。
- 外国人研究者招へい支援: 外国の研究所所属の研究者を招へいしてセミナーを開く女性研究者に、招へい旅費を助成します。

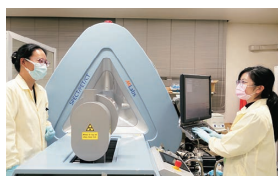
ライフイベント支援

- 研究支援要員配置: 育児・介護があり研究時間の確保が難しい研究者に、支援要員を配置します。
- 育児割引券、ベビーシッター利用料助成: 育児支援サービスの利用料金を補助します。
- イベント保育: 休日出勤が必要な時に、ベビーシッターを依頼し、研究所内で臨時託児を行います。
- 企業主導型保育施設との協定締結: 企業主導型保育施設の従業員枠を優先的に利用できます。
- 研究活動リスタート支援: 産休・育休後の研究者(性別不問)に研究支援要員を配置します。

セミナー開催

- 育児支援制度説明会
- 介護セミナー(認知症サポーター養成講座)
- 研究力向上スキルアップセミナー

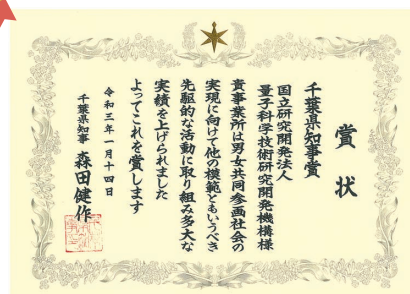
研究支援要員配置制度(ライフイベント支援)



研究者のライフイベントによる研究活動の中断防止を目的として、妊娠や出産、育児や介護により研究時間の確保が困難な研究者を対象に、研究活動リスタート支援、育児・介護支援として、研究支援要員配置を行っています。



千葉県知事賞を受賞!!



他の模範となる先駆的な取組を行っている事業所として、令和2年度男女共同参画推進事業所表彰において千葉県知事賞を受賞しました。

関東・甲信越ブロックへのお誘い

全国ダイバーシティネットワーク組織への参画を希望される関東・甲信越ブロック対象地域の方におかれましては、以下までご相談・ご連絡ください。

【関東・甲信越ブロック】

茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 神奈川県 新潟県 山梨県 長野県

問合せ先

国立大学法人新潟大学 総務部労務福利課職員係
jinjika@adm.niigata-u.ac.jp

関東・甲信越ブロック以外の地域において参画をご希望・ご検討中の方におかれましては、HPをご確認ください。

<https://www.opened.network/howtojoin/>



発行元

全国ダイバーシティネットワーク組織関東・甲信越ブロック取りまとめ幹事大学
新潟大学経営戦略本部男女共同参画推進室

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL ▶ 025-262-7570 FAX ▶ 025-262-7572

MAIL ▶ gender@adm.niigata-u.ac.jp

URL ▶ <http://www.niigata-u.ac.jp/geo>

令和3年3月 発行

